広報

こおりまち

11
Nov.2026
vol.683

献上桃の郷
桑折町
こおりまち

みんなで育む、地域の防災力

桑折町・県北地方防災訓練

NEWS

桑折町・県北地方防災訓練

8年に一度開催される県北地方振興局と共催の「桑折町・県北地方防災訓練」が10月4日、醸芳小学校校庭および地域交流センターで行われ、約500人が参加しました。

今年度は、地震及び火災の発生を想定し、避難訓練および避難所開設訓練、高所炊き出し訓練、救援物資受領訓練などを実施。住民らが主体となり、迅速な避難所開設の流れや、要支援者への対応などの確認をしました。また、防災トライアングル協定を締結している只見町からの救援物資受領訓練を行い、協力体制の確認を図りました。さらに、災害時に役立つ情報や体験を提供するため、防災ブースの出展、気象台による防災講話も行い、防災意識の啓もうを図りました。

いつ起こるかわからない自然災害を防ぐことはできませんが、被害を予防・軽減するために、日ごろから防災力を高めることはできます。町は、常に防災体制の整備や充実を図っていますが、災害発生時にいち早く被害に対応できるのは、個人や地域の力です。最悪の事態を想定し、平時から一人一人が防災について考え行動することが、自分や家族の命、地域の命を守ることにつながります。











1_陸上自衛隊福島駐屯地なども参加し、被害状況情報収集訓練を行いました　2_住民自治協議会と赤十字奉仕団の皆さんによる炊き出し訓練　3_町消防団による要支援者への対応訓練　4_防災アプリの活用方法などを説明　5_只見町からアルファ米の救援物資が届きました　6_気象台職員による防災講話　7_学校の屋上に取り残された人を救助すべく、高所救助救出訓練も実施　8_迅速な消火のための火災防ぎょ訓練

災害に備えて・・・・・・・・・・

自宅や職場周辺の災害発生リスクを把握していますか。町ホームページ掲載のハザードマップ(下記二次元コード)から、災害発生の危険性が高い場所を事前に確認しましょう。

確認エリア

- ☑ 土砂災害(特別)警戒区域
- ☑ 浸水想定区域
- ☑ 家屋倒壊など氾濫想定区域

▼こちらもチェック▼

福島県防災アプリ

防災情報や災害情報など、いざという時に迅速で適切な避難行動がとれるよう、必要な情報や機能が一つに集約された防災アプリ。いつ起こるかわからない災害に日ごろから備えましょう。

町のスポーツ振興へ、温かいご支援
包括連携協定に基づく協賛品贈呈式

町とみやぎ生活協同組合との包括連携協定に基づく「スポーツ事業協賛品贈呈式」が9月18日、役場で行われました。式では、同組合の菅野優子地域代表理事から佐藤浩哉教育長へ、お茶やスポーツドリンクなど飲料244本の目録が手渡されました。これらは、町内で開催されるスポーツ事業のスタッフや大会参加選手のために協賛いただいたものです。

佐藤教育長は「温かいご支援に心から感謝します。町のスポーツ振興のため有効に活用させていただきます」とお礼を述べました。いただいた協賛品は、ふくしま駅伝で活用します。



▲菅野地域代表理事（右）から佐藤教育長へ目録を贈呈

固定資産評価審査委員会委員に
鈴木さん、佐藤さんを再任

任期満了に伴う桑折町固定資産評価審査委員会委員の選任式が10月1日、役場で行われ、鈴木敏弘さんと佐藤久一さんに選任書が交付されました。町が決定した固定資産の評価額に対して、納税者が不服を申し立てた場合に、中立的な立場から審査・決定する役割を引き続き務めていただきます。任期は、令和11年9月30日までの3年間です。



▲再任された鈴木さん（左）と佐藤さん

教育委員会委員に
柴田さんを再任

任期満了に伴う桑折町教育委員会委員の任命式が10月1日、役場で行われ、柴田宣広さんに任命書が交付されました。町の教育行政における基本方針や重要事項について、協議・決定する役割を引き続き務めていただきます。任期は、令和12年9月30日までの4年間です。



▲再任された柴田さん

NEWS

おもいやり運転で事故ゼロへ
桑折・国見・白石が合同街頭啓発

「秋の全国交通安全運動」に合わせ、桑折町・国見町・白石市の交通安全関係団体による合同街頭啓発活動「ふくしま・みやぎ県境キャンペーン」が9月30日、白石市おもしろいし市場で実施されました。この取り組みは、平成13年に国見町の国道4号で発生し、専門学校生3人が犠牲となった交通死亡事故を教訓として始まり、継続的に交通安全の啓発を行っています。

当日は、人垣作戦により「守ろう！　交通ルール」と掲げたのぼりや、「後部座席もシートベルト」と書かれたハンドボードを掲出。ドライバーに対し、桃グミや白石温麺など各市町の特産品を配布しながら、安全運転の徹底を呼びかけました。





1_活動前に挨拶を行う白石警察署長と真剣に耳を傾ける各団体の皆さん　2_ホタピーも啓発活動に協力

食べて実感　安全・安心の給食
学校給食町民試食会

町民の皆さんに、子どもたちがどのような給食を食べているのかを伝え、給食に対する理解を深めてもらうことを目的に、学校給食町民試食会が9月10日、町学校給食センターで行われました。当日は、安全・安心な食材の管理や調理方法などの説明を受けた後、当日、幼稚園・各小中学校に提供された給食と同じ献立を試食しました。参加者からは「こんなに細やかに給食を作っているとは思わなかった」などの声が寄せられました。



給食の製造過程を聞きながら試食する参加者

認知症を考える
オレンジ展・ライトアップ

9月の「世界アルツハイマー月間」にあわせ、認知症を考える展示イベント「オレンジ展inこおり」が9月25日から8日間、町民ロビーで開かれました。町内の介護事業所の利用者作品や活動風景の展示、認知症に関する映像の上映、みなさんの認知症への想いを実らせた木などを展示しました。18日からは、旧伊達郡役所を認知症支援のテーマカラーであるオレンジにライトアップ。認知症への理解を多くの人に呼びかけました。



認知症と関わる人の思いに触れる来場者

心とからだをリフレッシュ
家族介護者交流事業（町委託事業）

在宅で介護をしている家族を対象に、介護者同士の交流や心とからだのリフレッシュを目的とした家族介護者交流事業が9月11日、山形県で行われ、6人が参加しました。

今回は、山形県川西町のやまがた川西ダリヤ園を訪問し、様々なダリヤの花を観賞したほか、近隣の浴浴センターまどかでの介護者ミーティングなどを通して、日頃の家族介護からいったん離れ、心身のリフレッシュをさせながらほっと一息つける良い機会となりました。



▶ダリヤ園を見学しながら、交流を楽しむ参加者

奇想天外な人形劇にドキドキ！
小学校演劇教室

町小学校演劇教室が10月2日、地域交流センター（醸芳小学校体育館）で開かれました。当日は、町内4小学校の1年生から4年生までの児童が一堂に会し、人形劇団ひとみ座による人形劇「ふしぎ駄菓子屋銭天堂」を鑑賞。幸運な人だけがたどり着く銭天堂の駄菓子は願いをかなえるが、使い方を誤ると恐ろしい運命を招きます。本当の幸せとは何かを考えさせられました。

児童たちは、間近で見る演技の迫力と面白さに心を揺さぶられた貴重な時間となりました。



▶劇中の不思議な場面に一喜一憂しながら見入る児童たち

広　告

広　告

広　告

広　告













pickup 醸芳幼稚園運動会・こおり青空こども園運動会

醸芳幼稚園の運動会が10月3日、こおり青空こども園の運動会が10月10日に行われました。園児たちはダンスやかけっこ、親子での競技、チーム対抗リレーなど、さまざまな演目で一生懸命にがんばり、成長した姿を見せていました。元気いっぱい笑顔あふれる運動会となりました。















市町村対抗福島県軟式野球大会

桑折チーム、惜敗も終盤まで健闘！

第20回市町村対抗福島県軟式野球大会で、桑折町チームは9月5日、あいづ球場で金山町と対戦しました。試合は初回に2点を先制されると、2回にもさらに4点を追加され、0対6と金山町に主導権を握られる苦しい立ち上がりとなりました。桑折町も粘りを見せ、3回裏に1点を返すと、4回裏には打線がつながり一挙4点を奪取。6対5と1点差まで詰め寄り、球場は大いに盛り上がりました。その後、5回表に金山町が3点を追加し突き放しにかかりました。桑折町もその裏に1点を返し、最後まで食い下がりましたが、あと一歩及ばす敗れました。



▲熱戦を繰り広げた桑折町チームの選手の皆さん

第71回秋季こおり町民ゴルフ大会

町民ゴルフ熱戦！交流を深める

町スポーツ協会加盟の「こおりゴルフクラブ」主催による第71回秋季こおり町民ゴルフ大会が9月20日、パーシモンカントリークラブ（伊達市）で開かれ、72人が熱戦を繰り広げました。

■大会結果（敬称略）

【総合順位】	優　勝	熊本喜一	ネット70.8
	準優勝	齋藤一男	ネット71.2
	第3位	髙橋利至	ネット71.8
【女性の部】	優　勝	渡邉美恵子	ネット75.4



▲（写真左から）渡邉美恵子さん、幕田義夫会長、熊本喜一さん

全国大会出場者激励金贈呈式

全国大会での健闘を祈り激励

全国大会出場者への激励金贈呈式が10月1日、役場で行われました。激励金を贈呈した佐藤教育長は、「それぞれの目標に向かって、さらなる活躍を期待しています」と激励しました。各種大会の出場選手は次のとおりです。（敬称略）

第94回日本高等学校選手権水泳競技大会　山木　紬（つむぎ）／第26回東日本学校吹奏楽大会　中田　朝妃（あさひ）、畑　美羽（みわ）／第80回国民スポーツ大会ソフトボール競技　渡邉　蓮斗（れんと）／JVA第34回全国ソフトバレーボールフェスティバル　シルバー秋田　佐藤　忍（しのぶ）



▲佐藤教育長（左）から激励金の贈呈を受けた皆さん

ピーチリバーク157菜の花の種蒔き

子どもたちと菜の花の種を蒔きました

阿武隈川多目的親水公園「ピーチリバーク157」で9月14日、桑折かわまち協議会が伊達崎小学校3・4年生の児童たちと一緒に菜の花の種を蒔きました。これは、町の新たな景観づくりと、町民に親しまれる河川空間を目指す「ピーチリバーク絶景プロジェクト」の一環で、子どもたちが郷土の自然に触れ、ふるさとへの愛着を育むきっかけになればと企画しました。来春には、広場の一部に黄色い絨毯が咲き誇る見事な景色が広がります。BBQやピクニック、外遊びが自由に楽しめる「ピーチリバーク157」へ、ぜひ多くの皆様でお越しください。



▲快晴の下、児童みんなで心を込めて種蒔きを行いました

健康は、気づくことから。



年に一度の健診は、単に病気を見つけるためだけではありません。普段は見えないからだの状態を確認し、これからも元気に生活するためのきっかけになります。

健診結果から自分自身の健康状態を知ることで、生活習慣を振り返り、必要なところから無理なく改善することができます。今回は、町全体の健診受診状況と、生活習慣病との関係が深い「メタボリックシンドローム」についてお知らせします。

町の健診受診状況

過去の推移を見ると、コロナ禍の令和２年度は受診率が50.3％と低い状況でした。その後は改善し、令和７年度は58.3％となっています。

また、年代別に見ると、40～59歳の受診率は60歳以上と比べて低い状況です。生活習慣病は、若いときからの生活習慣が原因となって発症します。40歳以上の人は、年に１回は健診を受け、自分のからだの状態を確認しましょう。

令和８年度の健診がまだお済みでない人へ

今年度最後の健診を12月11日（金）に実施します。９～10月の健診を受け忘れた人や、最近健診を受けていない人は、ぜひこの機会に健診を受け、自分自身の健康状態を確認してください。

「自分は症状がないから健診を受けなくて大丈夫」と思う人も少なくありませんが、健診で検査する内容は、多少データが悪くても自覚症状はありません。健診を受け検査データによる「からだの中の見える化」が大切です。

希望する人は予約制となりますので、健康福祉課 健康増進係（☎582－1133）までご連絡ください。

メタボリックシンドロームを知っていますか？

メタボリックシンドローム（以下、メタボ）は、お腹まわりの内臓脂肪が多いことを土台に、血圧・血糖・脂質などの異常が重なった状態をいいます。

見た目だけの問題ではなく、年々動脈硬化を進め、心筋梗塞や脳卒中、腎臓病などにつながるリスクが高くなることが重要なポイントです。また自覚症状がほとんどないため、健診で早めに確認することが大切です。

メタボの判定基準

メタボリックシンドロームの診断基準



①内臓脂肪型肥満

腹囲

男性で85cm以上
女性で90cm以上

＋

②追加リスク項目

血圧	収縮期血圧130mmHg以上かつ/または拡張期血圧85mmHg以上
血糖	空腹時血糖値110mg/dl以上
脂質	中性脂肪150mg/dl以上かつ/またはHDLコレステロール40mg/dl未満

「①」＋「②が**1つ**」の場合
↓
メタボリックシンドローム
予備群

「①」＋「②が**2つ以上**」の場合
↓
メタボリックシンドローム
該当者

なぜメタボに注目するの？

メタボは、日々の生活習慣と深く関係しています。「仕事や家事で忙しい」、「車での移動が多い」、「夜遅くに食事をする」など、身近な習慣の積み重ねが内臓脂肪の増加につながることがあります。

一方で、体重・腹囲・血圧・血糖・脂質などは、生活を少し整えることで変化が表れやすい項目です。無理なく続けられることから始めてみましょう。

今日からできる小さな一歩

【食　　事】主食は普通盛りにし、まずは野菜を１品プラス。揚げ物や甘い飲料などは「毎日から週２回にする」など、できることから見直しましょう。

【運　　動】１日10分、いつもより多く歩くことから始めましょう。買い物の際に少し遠い場所に駐車するなど、日常生活の中で体を動かす工夫もおすすめです。

【生活リズム】就寝直前の食事を控え、平日の睡眠時間を少し増やすなど、生活リズムを整えましょう。

【記　　録】体重・腹囲・歩数・血圧などを記録して「見える化」すると、変化に気づきやすくなります。全部を一度に変える必要はありません。まずは１つ選んで続けてみましょう。

町の専門職にご相談ください

健診結果をもとに、保健師や管理栄養士が、皆さんの生活習慣をお聞きし、からだの仕組みを考えながら、必要な工夫を一緒に考え、サポートします。

訪問指導や電話相談なども対応しています。健診結果の見方や数字の意味についても、ぜひ健康福祉課へご相談ください。

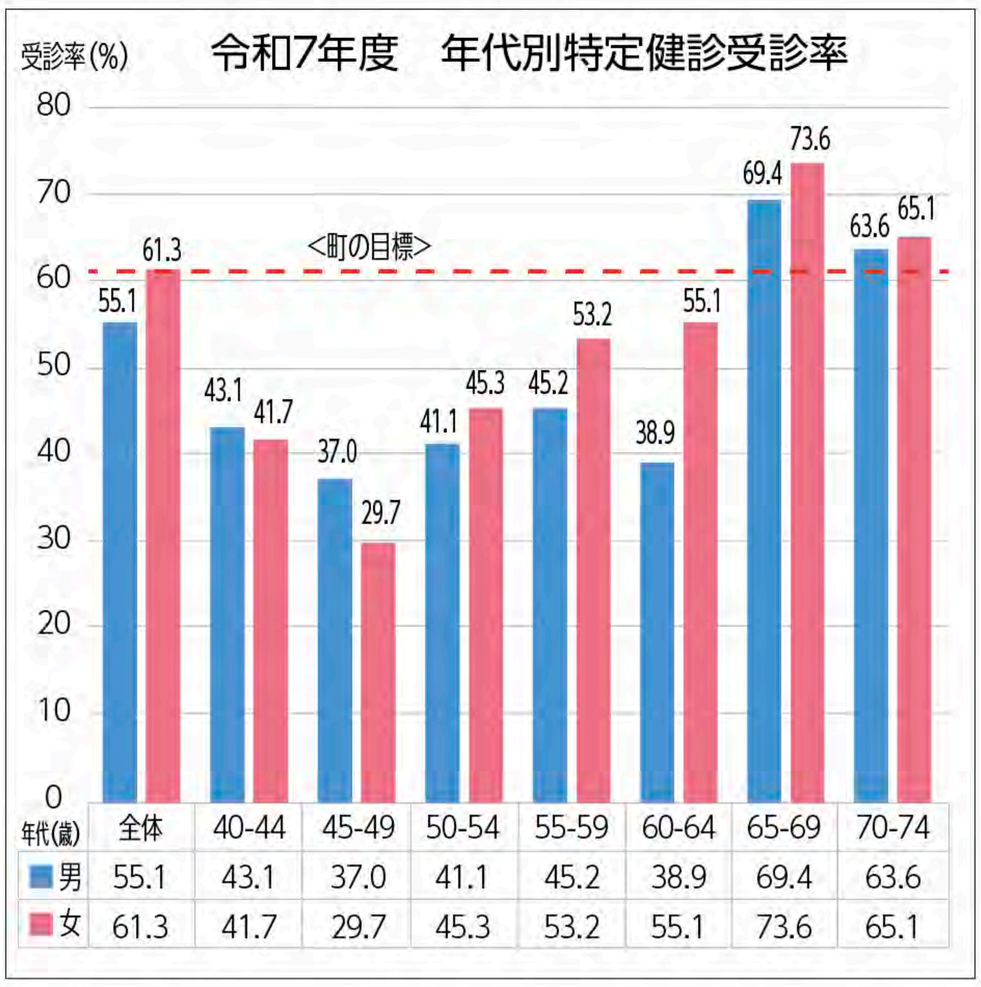
健診は、未来の自分への健康チェック

健診を受けることは、今の健康状態を知るだけでなく、５年後、10年後も元気に過ごすための第一歩です。

「症状がないから大丈夫」と思わず、年に一度、自分のからだを確認しましょう。

明日のあなたのために。忘れず健診を受けましょう。





受診率とメタボリックシンドロームの推移
（町国民健康保険資料より）表１

	健診受診率(%)	メタボ該当率		メタボ予備群率	
		男	女	男	女
R2年度	50.3	28.9	11.3	17.6	5.7
R3年度	51.8	30.0	11.0	17.5	5.0
R4年度	53.6	31.6	12.6	15.9	6.3
R5年度	56.3	29.6	12.4	14.8	6.2
R6年度	56.4	28.7	11.0	15.3	7.2
R7年度	58.3	28.3	12.7	15.1	6.5

NEWS

11月は「児童虐待防止推進月間」

～みんなで見守り、育てる温かい地域社会へ～

子育てアドバイス

11月は、厚生労働省などが定める「児童虐待防止推進月間」です。児童虐待は、子どもたちの心身の成長に深刻な影響を与えるだけでなく、社会全体で解決すべき重要な課題です。 虐待の背景には、子育てに関する孤立感や負担感、経済的な不安など、さまざまな要因が潜んでいます。

「もしかして虐待かも？」と、すこしでも虐待の可能性を感じたら、どうか迷わずお電話ください。

あなたの一歩が子どもの未来を守り、保護者を救うことにつながります。



◎虐待には…身体的虐待、心理的虐待、ネグレクト（育児放棄）、性的虐待があります。

次のようなサインに気づいたら、ためらわずにご連絡ください。

●子どものサイン

- いつも子どもの泣き叫ぶ声や保護者の怒鳴り声がする
- 不自然な傷や打撲のあとがある
- 衣服やからだがいつも汚れている
- 表情が乏しい、活気がない
- 夜遅くまで一人で遊んでいる

●保護者のサイン

- 地域などと交流が少なく孤立している
- 小さな子どもを家においたまま外出している
- 子どもの養育に関して拒否的、無関心である
- 子どものケガについて不自然な説明をする

◎相談・通報は「ためらわずに」

虐待を見たり、聞いたり、疑わしいと感じた時は連絡をください。**通報者の秘密は法律で厳守されます。**

「もしかして」というあなたの気づきが、子どもと保護者を救う最初のきっかけになります。

●子育て中の保護者の皆さんへ

子育ては必ずしも保護者の思い通りにはなりません。子育てへの不安や悩みを一人で抱えず誰かに気持ちを伝えましょう。



相談窓口

☑ 児童相談所全国共通ダイヤル　**『189（いちはやく）』**

☑ 児童相談所相談専用ダイヤル　　☎0120-189-783　（24時間受付）

☑ 桑折町こども家庭センターすくすく　☎582-6045　8:30 ～ 17:15　月～金（祝日を除く）

※ 通告・相談は、匿名で行うこともでき、通告・相談をした人、その内容に関する秘密は守られます。

管理栄養士のおすすめレシピ

かぼちゃの白和え

塩分 0.6g



ここがポイント！

緑黄色野菜である「かぼちゃ」は、免疫力を高めるビタミンＡや腸内環境の改善に働く食物繊維を多く含む食品です。スキムミルクを加えることにより、マイルドな味となり、カルシウムも強化されます。

材料（４人分）

- かぼちゃ …… 300ｇ
- レーズン …… 大さじ２
- 木綿豆腐 …… 1/2丁
- 練りごま ……20ｇ
- 塩 …… 少々
- 砂糖 …… 大さじ1/2
- スキムミルク …… 大さじ２
- しょうゆ …… 小さじ1/2

作り方

❶かぼちゃは皮をむき、薄切りにしてゆでておく。
❷豆腐はゆでて水切りし、泡立て器でつぶしておく。
❸②に、練りごま・調味料・スキムミルクを加えてよく混ぜて和え衣を作り、①とレーズンを加える。

【１人分の栄養価】　エネルギー 158kcal/たんぱく質6.6ｇ/脂質5.4ｇ/カルシウム125mg/鉄1.4mg/ 塩分0.6g

CKD予防

ドクターからワンポイントアドバイス

慢性腎臓病、早期発見と早期対策を

成人の約８人に１人が慢性腎臓病です。病初期には症状がないことが多く、早期発見、早期対策が大切です。高血圧は最大の原因で、家庭血圧測定をお勧めします。健康診断をうけて、異常があれば結果を放置せず、早めに医療機関に相談してください。



もり医院
森（もり）　一弥（かずや） 先生

広　告

キッズスクール・バスでお出かけ企画Ⅱ
～学んで・遊んで・いい気分！～

キッズスクールお出かけ企画Ⅱが８月18日に行われ、会員18人がホタピーバスで福島市西部方面へ出かけました。

最初のお出かけは、「キヤノン福島工場」で、工場見学とプリンター分解体験をし、プリンター用インクの生産ラインでは、オートメーション化されたロボットがすごい速さで製造していて、子どもたちもびっくり。製品輸出先を示す世界地図を見て、国内だけでなく海外とのつながりを感じていました。次は十六沼公園へ移動。大きなぴょんぴょんドームで顔が真っ赤になるくらい飛び跳ねたり、すべり台や遊具で遊んだりと、汗びっしょりになって動き回っていました。最後は飯坂町の旧堀切邸へ。遊び疲れた体を癒してくれる足湯で、のんびりと過ごしました。

今回は、学びと遊びと癒しがつまった夏休み最後の思い出お出かけとなりました。







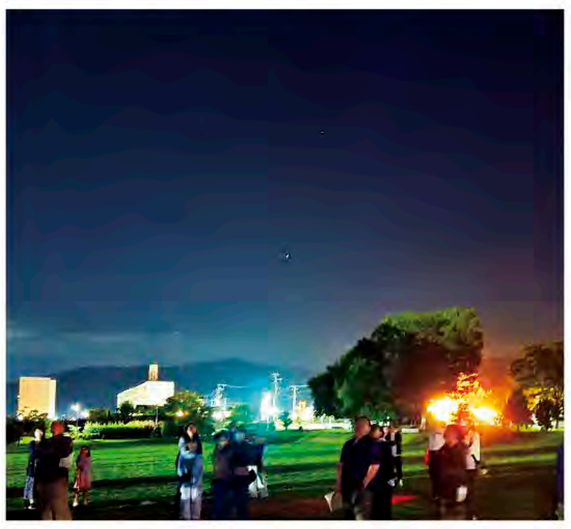
秋の夜空を見上げて
晴れ間が広がる空で、星に親しむ

こおりキッズスクール＆成人講座合同の「秋の星空観察会」が９月12日、イコーゼ！で行われ、51人が参加しました。

「星空コーディネーター」の杉中慎さんが講師を務め、屋内での映像鑑賞会と、屋外で行う星空観察会の２本立てで行いました。

前半は、映像を見ながら秋の星座や星の探し方を学びました。参加者は熱心に解説を聞き、星空への理解を深めました。

後半は屋外での観察。講座が始まる前は曇り空でしたが、外に出るタイミングで雲が切れ、晴れ間が広がりました。参加者は学んだ知識を活かし、肉眼で星を探しながら、秋の夜空の星空観察を楽しみました。



子ども防災 避難所体験
～「もしも」の時にそなえて～

オープンキッズスクール「子ども防災避難所体験（町生活環境課との合同事業）」が９月６日、半田公民館で行われ、児童16人と保護者５人が参加しました。

子どもたちは４つの班に分かれ、大越危機管理係長と自治協議会の内村さんを講師に迎え、避難所の質を高める「TKB48（トイレ・キッチン・ベッド、48時間以内に）」の確保のための「簡易テント」や「簡易ベッド」の設置、町の備品用具の確認などをしました。

昼食の時間には、保護者が準備した非常食用アルファ米とカレーをいただいたほか、洗い物を減らすために器にポリ袋（アイラップ）をかぶせて使う工夫も実践しました。

避難所体験を通して子どもたちは、「もしもの時」はみんなで協力して取り組むことの大切さを学ぶことができました。



芸術の心も“浮き彫り”に♪
銅板レリーフ作品を作る

成人講座「銅板レリーフ作品を作ってみよう」が９月２日、イコーゼ！で行われ、17人が銅板レリーフ作りに挑みました。

今回は手ぶら参加可能の講座で、気軽に新しい工芸に挑戦したい方々が集合。工房ゆあさの湯浅寿夫さんが講師を勤めました。会場には、講師が製作した銅板レリーフ作品が並び、その精巧さに驚きの声が上がっていました。参加者はそれぞれ好きな絵柄の紙を選び、それを銅板に写し、ペンで線をなぞって輪郭を描きました。

この後、「浮き彫り」にするために、薄い銅板を裏返し、ぐりぐりとペンやへらで表へ押し出し、絵柄を表現していきます。大きく押し出す部分は力強く豪快に、細かい部分は繊細に指先を動かし、参加者は自分の力で形にするものづくりの楽しさを体験しました。



図書だより

問遊学館よも～よ　☎582-5388

今月のおすすめ

秋の夜長にアンソロジー



児童書

◆**『もりもりの出版社』講談社**
まはら三桃、工藤純子、廣嶋玲子、菅野雪虫、濱野京子：著

本が生まれる場所には、きっと物語の気配が満ちています。出版社という少し特別な舞台をめぐりながら、本の向こう側にある人の思いや仕事の面白さにふれられる一冊です。歴史ある建物や編集部をたどるうちに、不思議な出来事と出会っていく展開も魅力です。ページをめくるたびに、本がもっと好きになる作品です。



一般書

◆**『あの日のチョコレート**
～スキートな５つの欠片～』白泉社
江國香織、小川糸、角田光代、千早茜、凪良ゆう：著

甘さの中に、記憶や気持ちがそっと溶けていくような一冊です。チョコレートをめぐる５つの物語を収めたアンソロジーで、それぞれの作家が描く余韻の違いも楽しめます。ひとくちの甘さから広がる懐かしさや切なさが、静かな秋の夜にやさしく寄り添います。ゆっくり読みたい大人の読書時間にぴったりです。

マルベリーこおり

問事務局　☎582-3129

月山紅葉トレッキング

月山紅葉トレッキングが 10 月 4 日に行われ、14 人が参加しました。今回は姥沢コースでリフトを利用し、月山山頂と姥ヶ岳を歩いてきました。

当日はすっきり秋晴れとはいきませんでしたが、リフト上駅に上がると雲海が広がり、視界も良好で、参加者は赤・黄・緑に色づいた山肌や稜線、草紅葉の素晴らしい景色に何度も足を止めて眺めながら、贅沢な時間を過ごすことができました。



広　告

広　告

Dreams come true.

わたしの夢



紺野 ひなたさん　醸芳中3年生

日本の歴史を世界へ——学芸員を目指して

私の夢は、日本の歴史を世界に伝える学芸員になることです。幼いころから図書館で歴史の本や伝記を読む機会が多く、そこから歴史に興味を持つようになりました。また、鶴ケ城を訪れた際、城の仕組みや建てられた歴史などを実際に目にし、さらに歴史への興味が強くなりました。歴史に関わる仕事がしたいと考えていた時、叔父から学芸員という仕事を教えてもらい、学芸員を目指すようになりました。

学芸員になった際には、歴史を紐解くだけでなく、世界に日本の歴史を伝えられる人になりたいと考えています。そのため、英語でコミュニケーションが取れるようになるべく、今は英語の勉強に力を入れています。苦手科目の勉強は好きではありませんが、得意科目以外も諦めることなく継続し、まずは志望校合格、そしてゆくゆくは大学に進学し、学芸員になるという目標に向かって努力していきます。

Town information.

まちのお知らせ

マイナンバーカード申請サポート

出張申請受付を行っています

役場職員が職場や町内会館、ご自宅などを訪問し、マイナンバーカードの申請をサポート！
完成したカードはご自宅へ郵送します。

■**対象**
企業や団体、家族、友人同士など（人数制限なし）

■**対応日時**
原則、平日9:00～12:00 / 13:00～16:30の間

■**お願い**
会場手配や申請者取りまとめ、申請書配布などの準備は、申込団体でお願いします。

問税務住民課　住民国保係　☎582-2114

町のごみ排出量
※1人1日あたりの排出量

令和8年9月 **1,023g** 前月比-36g
（令和7年9月 1,096g　前年比-73g）

分別に困ったら…
伊達地方衛生処理組合のホームページで検索

広　告

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS | SDGsインフォメーション

問総合政策課
☎582-2115

【11月12日～25日】女性に対する暴力をなくす運動

～その不安を話すだけでもいいんです～

暴力は、その対象の性別や加害者・被害者の間柄を問わず、決して許されるものではありません。特に、性犯罪・性暴力、配偶者などへの暴力、ストーカー行為、セクシュアルハラスメントなどは、個人の尊厳を踏みにじり、安全で安心な暮らしを妨げる要因であり、その根絶は男女共同参画社会を形成していく上で重要な課題です。国では、毎年11月12日から25日までの２週間、こうした暴力の予防と根絶に向けて、「女性に対する暴力をなくす運動」を全国的に展開しています。

なお、暴力の被害者は女性だけではないため、本運動では年齢・性別を問わず相談できる窓口の周知も行っています。詳しくは、内閣府ホームページ（右記二次元コード）をご確認ください。



旧伊達郡役所でパープル・ライトアップを行います

桑折町でも期間中、国指定重要文化財「旧伊達郡役所」を尊厳や正義を象徴する紫色に照らす、パープル・ライトアップを実施します。

※パープル・ライトアップには、女性に対するあらゆる暴力の根絶を広く呼びかけるとともに、被害者に対して「ひとりで悩まず、まずは相談をしてください。」というメッセージが込められています。



▲過年度の実施の様子

広　告

桑折町 LINE @kooritown

スマホに町からの情報が届く！
お友達募集中

▲友だち追加はこちら

11 NOV 2026 くらしのカレンダー

日	月	火	水	木	金	土
●成人講座 ●子ども向け講座 ㊡休日当番医 ◆母子手帳交付　すくすくの日 ☎582-6045へ事前にご連絡ください。			4 ・広報11月号発行 ・お知らせ版発行	5 ・4･7ヶ月健診（R8年3・6月生） ・秋の花の寄せ植え教室	6◆	7
8 ・こおりヘルスアップDAY2026 ・認知症フレンドリー講座 ㊡坂内医院 ☎577-2222	9	10 ・健康チェック＆相談日 ・臨時熊対策講座実践編	11	12 ・1歳6ヶ月健診(R7年3・4月生) ・大人の教養バスツアー	13◆	14
15 市町村対抗福島県縦断駅伝大会 ㊡さとう整形外科内科クリニック ☎572-7606	16	17 すくすくカフェ	18 ・お知らせ版発行 ・健康安全教室 ・脳の老化は"食"で予防！	19 5歳児健診（R3年10・11・12月生）	20◆ ウォーキングチャレンジ評価測定会	21
22 ㊡さとう整形外科クリニック ☎581-0123	23 勤労感謝の日 ㊡村上医院 ☎585-2152	24	25	26	27◆ ・糖尿病予防食講座 ・人生100年時代、あなたはどう楽しむ？	28
29 伊達崎マルシェ ㊡菊地整形外科 ☎583-2633	30	1	2 ・広報12月号発行 ・お知らせ版発行	3	4◆ ・世界のレシピ料理教室	5

【編集後記】

▶〇〇の秋と称し、様々な趣味や興味のあることに取り組むにはちょうどいい季節となりましたが、私は無味乾燥な日々を過ごしています。無趣味とまでは言いませんが、アウトドアに行ったり、没頭するような趣味もないため、実りある秋を持て余し気味に。せっかくなので"スポーツの秋"や"読書の秋"に手を出してみようかなどと考えながら外食に行くと、カキフライやサンマがメニューに。やはり取り組むべきは"食欲の秋"だなと思います。（武氣）

◆人口（前月比）10月1日付

人口 ※住民基本台帳/外国人含む	計	10,692人	(+1)
	男	5,187人	(+3)
	女	5,505人	(-2)
世帯数		4,684世帯	(+2)
転入	21人	出生	7人
転出	12人	死亡	15人

◆今月の納税

- 国民健康保険税（普通徴収5期）
- 介護保険料（普通徴収5期）
- 後期高齢者医療保険料（普通徴収4期）
- 伊達西根堰土地改良区費(後期)
- 個人事業税（2期）

期限 11月30日(月)

◆住民票・戸籍・印鑑・税証明交付/印鑑登録/マイナンバーカード交付など窓口延長（毎週木曜日、午後7時まで。祝日除く。）

※当日午後5時までに税務住民課（☎582-2114）へ要予約。

発行／桑折町　〒969-1692 福島県伊達郡桑折町大字谷地字道下22番地7
tel.024-582-2111（代）／fax.024-582-2479